

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	「エコアクション21」を取得している(2015年4月)			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・エコアクション21の活動にに基づき、当社ホームページ及び、EA21中央事務局ホームページにおいて「環境活動レポート」を公表している												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・太陽光パネル等、再生可能エネルギーの発電設備がないため							7.2							13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・営業車にハイブリッド車を19台導入しており、石油資源の使用量の削減に努めている												12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・「就業規則」、「行動規範」に禁止の旨を明記している																		16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・「就業規則」、「行動規範」に禁止の旨を明記している																			16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・プラスチック食器の一部製品に対して、特許を取得して知的財産権の保護に取り組んでいる																				
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報保護方針」を定め社員教育を実施し、適切な取り扱いに努めるとともに、ホームページにも公表している																				16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・当社事業では、紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している																				16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先と倫理面について、文書により取り組み状況の確認活動を行っている。					5															17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品の安全確保の観点から、食器等出荷時に「取り扱い説明書」を同梱している			3.9											12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・ISO9001:2015取得(1999年4月)し、製品の品質管理向上に努めている																					
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・生分解性プラスチックを原料とした、林業資材開発に組み商品として販売している						6								12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・病院や老人保健施設へユニバーサル食器等を製造販売している		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
32	社会貢献 地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・定期的に地域の会合に担当者が出席して自社事業が地域に与える影響を把握して、必要に応じて対応している				4					9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・会社内、会社外周の清掃活動を月に2回実施している ・地区行事への寄付を行っている				4							11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・地域の取引先から梱包資材等の仕入れを行っている									8	9	11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化しており、週に一度の全体朝礼で経営理念の唱和を行っている ・年に一度の式典時に経営者から経営目標の発表するとともに、紙媒体にて社内に掲示している									8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・入社時に教育訓練を実施 ・就業規則、行動規範に法令遵守の旨を明記している																	16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・エコアクション21の活動を通じて、環境・社会に及ぼす影響に対応する責任者(担当役員)を任命している																	16	
38	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・ISO9001:2015、エコアクション21の活動を通じて、自社の活動が及ぼす影響を把握し、適切に対応している																	16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ISO9001:2015、エコアクション21の活動を通じて、リスクを特定・把握し、プロセスアプローチによりマネジメントしている																		16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・地球環境に配慮した生分解性の林業資材を研究開発しており、環境に及ぼす影響を軽減する為取り組んでいる																		16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・2016年11月にBCPを策定し、体制を整備している										9		11		13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・2018年度に社長交代を実施し、新体制への整備を進めている									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)